

令和7年度日本大学歯学部一般選抜（N全学統一方式）合否判定の方法及び基準

【第1期・第2期】

教 科	科 目	配 点
数学① 数学②	数学①「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列），数学C（ベクトル）」， 数学②「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列），数学C（ベクトル，平面上の曲線と複素数平面）」のうちから1科目選択。 ※ 指定科目数以上受験した場合は，高得点の科目を合否判定に使用する。	100
理 科	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」から1科目選択 ※ 医学部を併願している場合は，第1解答科目のみを合否判定に使用する。	100
外国語	「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	100

合否判定の方法及び基準

- ・ 上記の得点を標準化得点に換算し，合否判定する。
- ・ 学力検査の結果から本学部が求める学力水準に照らし，総合得点が合格最低点を上回る者を合格者とし，合否判定する。
- ・ 総合得点が同点の場合，外国語の点数が高い者を優先とし，さらに同点であった場合は理科の点数が高い者を優先とする。

令和7年度日本大学歯学部一般選抜（A個別方式）合否判定の方法及び基準

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列），数学C（ベクトル）」	100
理 科	「物理基礎，物理」，「化学基礎，化学」，「生物基礎，生物」のうちから1科目選択	100
外国語	「英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ」	100
小論文		50
面 接		30

合否判定の方法及び基準

- ・ 上記の結果から本学部が求める学力水準に照らし，総合得点が合格最低点を上回る者を合格者とし，合否判定する。
- ・ 小論文及び面接にはそれぞれ最低基準を設け，基準に達しない場合は，総合得点が合格最低点を超えていても不合格となる。
- ・ 学力検査，小論文，面接の総合得点が同点の場合，小論文と面接の合計点が高い者を優先とし，さらに同点であった場合は面接の点数が高い者を優先とする。

令和7年度日本大学歯学部一般選抜（C共通テスト利用方式）合否判定の方法及び基準

【第1期】

教 科	科 目	配 点
国 語	「国語（近代以降の文章）」	100
理 科	「物理」，「化学」，「生物」のうちから1科目選択	100
外国語	「英語」	100

合否判定の方法及び基準

- ・「理科」において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績は利用しない。「国語」については大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し、合否判定する。
- ・ 学力検査の結果から本学部が求める学力水準に照らし、総合得点が合格最低点を上回る者を合格者とし、合否判定する。
- ・ 総合得点が同点の場合、外国語の点数が高い者を優先とし、さらに同点であった場合は理科の点数が高い者を優先とする。

【第2期】

教 科	科 目	配 点
理 科	「物理」，「化学」，「生物」のうちから1科目選択	100
外国語	「英語」	100

合否判定の方法及び基準

- ・「理科」において2科目受験した場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績は利用しない。
- ・ 学力検査の結果から本学部が求める学力水準に照らし、総合得点が合格最低点を上回る者を合格者とし、合否判定する。
- ・ 総合得点が同点の場合、外国語の点数が高い者を優先とする。